

2021年9月26日
(午前9時現在)
美須賀海運株式会社

当社管理船 座礁事故の件 (第11報)

8月11日(水) 八戸港外において、当社がMI-DAS LINE S.A.社(洞雲汽船株式会社の関連会社、以下「船主」)から船舶管理を請け負っております木材チップ専用船 CRIMSON POLARIS(クリムゾン・ポラリス、以下「本船」)が座礁し、船体の分断、油の流出が発生した件について、進捗をご報告致します。

9月25日(土)に船尾部の残存油(No.3燃料タンクから流出せずに残った重油及び機関室に流出したと考えられる油を含む)の抜き取り作業が終了しましたのでご報告致します。

この結果、今回の事故によって本船から流出した燃料油等の総量は約388KLと推定しております。

近隣住民の皆様、漁業関係者の皆様、その他関係者の皆様には、多大なるご迷惑をおかけしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。

今後、船尾部の撤去作業開始までの期間は、警戒船配備による監視を継続し、必要な場合は防除措置等を実施致します。

撤去計画が確定致しましたら改めてお知らせ致します。

引き続き、海上保安庁をはじめ船主及び各関係者と協力して、被害の最小化と早期の事態解決に向けて全力で取り組んでまいります。

以上